

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	術前不安に対するシールラリーの効果についての検討
研究責任者	草間 直美
研究機関名	日本赤十字社医療センター 看護部
研究目的と意義	<p>当センター小児外科・手術室では、手術をうけられるお子さんの不安を少しでも軽くするため、紙芝居を用いて説明したり、ご家族が手術室直前まで一緒にいられるようにして、不安やストレスを少なくするための取り組みを行ってきました。</p> <p>今回あらたに、楽しみながら不安軽減できるよう、手術へ臨む様々なシーンでシールを貼ることにより術後に向けた経過を追っていけるような仕組み(シールラリー)に取り組みました。学会へ実践報告を行うことで、小児を対象としたケアの1方法として紹介し他施設でも参考にしたいといたたく事を目的としています。</p>
研究方法	<p>当センターで2017年10月から2019年7月までの間に小児外科で手術を受けて病棟に戻られた3歳以上の15歳までのお子さんを対象として、電子カルテの記載の中から必要な診療情報、看護記録から情報収集を行います。なお報告内容はケアの仕組みについて限定するため、個人を病名や手術を特定して分析することはなく、発表の場合にも匿名で扱います。また今回得た情報はこの実践報告のみで扱います。</p> <p>もし、研究への参加を希望されない場合は以下までご連絡ください。参加を希望されない場合にも今後の診療等に不利益はありません。</p>
問い合わせ先	<p>日本赤十字社医療センター 看護部 〒150-8935 東京都渋谷区広尾4-1-22 担当者：草間 直美 TEL：03-3400-1311 FAX：03-3409-1604</p>